

第112期 中間報告書

2015年7月1日～2015年12月31日

# ULVAC REPORT

**ULVAC**

証券コード：6728



代表取締役執行役員社長

小日向 久治

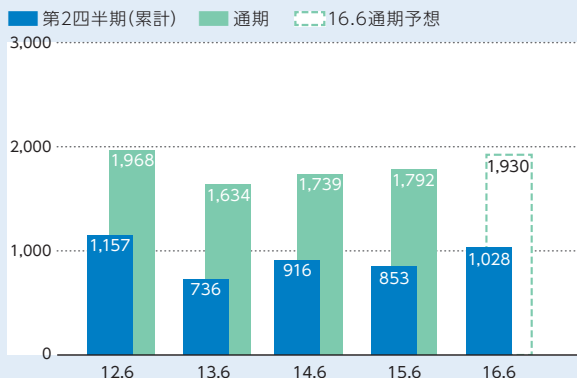
## 通期予想を上方修正 「一体化経営」でグループとして 最大限の効率を追求

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

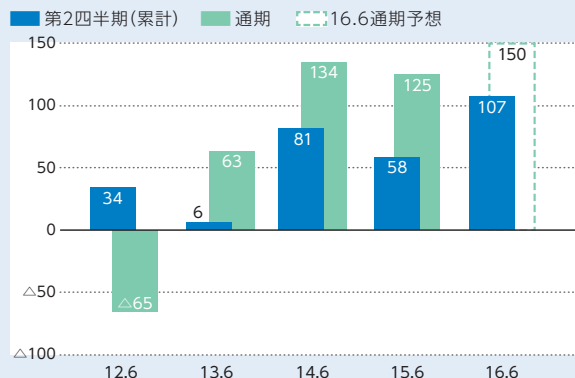
当中間期(当第2四半期連結累計期間)における経営環境は、アルバックグループを取り巻くエレクトロニクス市場においては、パソコン需要の低迷はあるもののスマートフォンに代表される携帯端末に向けた半導

### 連結業績ハイライト

#### 売上高 (単位: 億円)



#### 経常利益 (単位: 億円)



体や電子部品の需要は、概ね堅調に推移いたしました。液晶ディスプレイ製造装置の設備投資については、前年度の後半から引き続き、積極的な投資がおこなわれており、好調に推移いたしました。

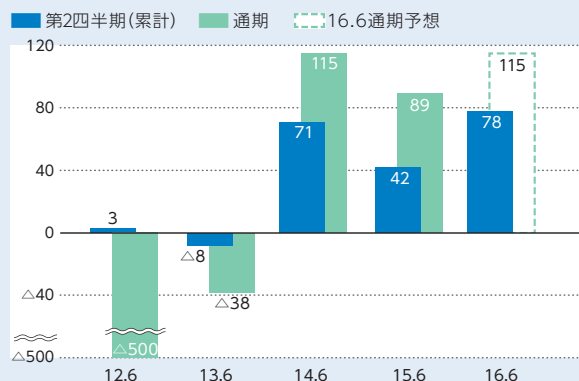
アルバックグループにおける当中間期の連結業績は、FPD製造装置の増加が大きく寄与し、受注高1,060億円、売上高1,028億円と前年同期を上回りました。損益につきましては、売上高の増加に加え、製造コスト削減努力、比較的収益性の高い改造案件も寄与し、営業利益は108億円、経常利益107億円、親会社株主に帰属する四半期純利益78億円とこちらも前年同期を上回ることができました。

通期に関しましては、受注高は上期実績に加え、下期も後半にFPD製造装置の増加が見込めることから2,060億円に上方修正しました。また上期実績を踏まえ、売上高は1,930億円、営業利益は160億円、経常利益150億円、親会社株主に帰属する当期純利益115億円と、それぞれ上方修正しました。

「一体化」をキーワードにした経営へと舵を切り、グループとしての最大限の効率を追求し、さらなる成長を確実なものとしていきます。

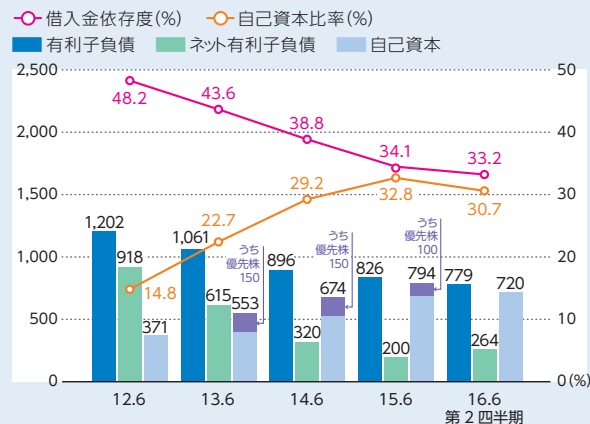
株主の皆様には、なお一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (単位: 億円)



※記載金額は億円未満を四捨五入して表示しております。

### 自己資本・有利子負債の推移 (単位: 億円)



# 連結財務諸表

## 四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	期別 当第2四半期 連結会計期間末 2015年12月31日現在	前連結会計年度 2015年6月30日現在
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	153,417	157,903
現金及び預金	51,516	62,684
受取手形及び売掛金	63,150	56,684
たな卸資産	32,483	32,133
繰延税金資産	1,705	1,620
その他	5,105	5,264
貸倒引当金	△542	△482
固定資産	81,293	84,444
有形固定資産	63,070	65,662
建物及び構築物	35,842	37,623
機械装置及び運搬具	13,591	15,494
その他	13,637	12,546
無形固定資産	4,167	4,625
投資その他の資産	14,056	14,156
投資有価証券	4,579	4,718
繰延税金資産	1,671	1,766
その他	7,806	7,673
資産合計	234,710	242,348

(単位：百万円)

科目	期別 当第2四半期 連結会計期間末 2015年12月31日現在	前連結会計年度 2015年6月30日現在
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	120,341	127,277
支払手形及び買掛金	43,288	33,816
短期借入金	51,130	62,844
その他	25,924	30,617
固定負債	37,167	30,142
長期借入金	26,814	19,805
繰延税金負債	1,766	1,590
その他	8,586	8,747
負債合計	157,508	157,420
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	67,361	71,908
その他の包括利益累計額	4,590	7,462
非支配株主持分	5,250	5,559
純資産合計	77,202	84,928
負債純資産合計	234,710	242,348

※記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

## 四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	期別 当第2四半期 連結累計期間 2015年7月1日から 2015年12月31日まで	期別 前第2四半期 連結累計期間 2014年7月1日から 2014年12月31日まで
売上高	102,784	85,299
売上原価	75,758	64,906
売上総利益	27,026	20,394
販売費及び一般管理費	16,241	15,409
営業利益	10,785	4,985
営業外収益	1,298	2,160
営業外費用	1,361	1,349
経常利益	10,721	5,796
特別利益	58	341
特別損失	315	-
税金等調整前四半期純利益	10,465	6,137
法人税、住民税及び事業税	2,375	1,642
法人税等調整額	76	38
四半期純利益	8,014	4,458
非支配株主に帰属する四半期純利益	213	264
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,801	4,194

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位:百万円)

科目	期別 当第2四半期 連結累計期間 2015年7月1日から 2015年12月31日まで	期別 前第2四半期 連結累計期間 2014年7月1日から 2014年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,855	3,571
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,682	△819
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,474	△5,391
現金及び現金同等物に係る換算差額	△841	1,718
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△11,142	△921
現金及び現金同等物の期首残高	61,670	57,012
現金及び現金同等物の四半期末残高	50,528	56,091

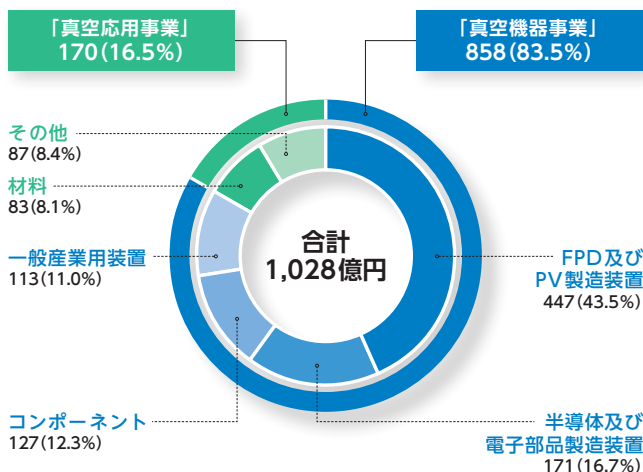
## 四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	期別 当第2四半期 連結累計期間 2015年7月1日から 2015年12月31日まで	期別 前第2四半期 連結累計期間 2014年7月1日から 2014年12月31日まで
四半期純利益	8,014	4,458
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△104	66
為替換算調整勘定	△3,007	5,469
退職給付に係る調整額	15	46
持分法適用会社に対する持分相当額	△10	10
その他の包括利益合計	△3,105	5,592
四半期包括利益	4,909	10,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,929	9,352
非支配株主に係る四半期包括利益	△20	697

## 事業別売上高

(単位:億円)



アルバックニュース

## 未来技術研究所(茨城県つくば市)設立 所長インタビュー「0から1を生み出す挑戦」



未来技術研究所 所長 村上 裕彦

当社では、1970～80年代に、千葉と筑波に超材料研究所を設立しています。その目的は、真空装置だけではなくそれを使うお客様のためにマテリアル(材料)についての知見や技術を提供する新素材開発でした。その後、産官学の枠を超えたプロジェクトなどにも積極的に参画してきました。

2015年7月、装置開発と材料研究という車の両輪ともいえる強みをより一層活かすべく、新たに未来技術研究所を設立しました。未来技術への想いを、所長に聞きました。

### Q 未来技術研究所設立の目的は何ですか

文字通り「未来～少し先」の「テクノロジー」を研究することでイノベーションを創出することにあります。研究者が新しい何かを創造するという、0から1を生み出すようなオリジナリティをもった挑戦的研究が必要だと考えています。私たちを取り巻く環境は大きく変わっており解決すべき課題も拡大してきています。こうした中、新しいテクノロジー、新しい顧客価値を創出する必要に迫られています。経営や事業戦略を先導するための新しいテクノロジーを提案し続け、アルバックの未来発展に少しでも貢献していきたいと思えます。

### Q どのような研究テーマを考えていますか

本研究所は、表面処理開発センターと3つの研究領域(次世代エネルギー、次世代エレクトロニクス、次世代マテリアル)でスタートしました。「オープンイノベーション～開かれた研究所～」を基本として、他の研究開発部署からも価値ある社内ベンチャー的テーマを随時募集しています。どの研究テーマも科学的知見の獲得という学術的貢献だけを

ミッションにしているだけでなく、ビジネス化を見据えて将来の事業に貢献できる研究テーマにフォーカスしていきます。

### Q どのようなかたちで社会に貢献したいですか

エネルギー問題は、地球規模の社会的課題です。ありきたりですが、エネルギーフロンティアを開拓するテクノロジーを創出することで、社会や企業に持続可能な未来をもたらすことができると考えています。そのためには、再生可能エネルギー利用拡大のための究極の蓄電池や、排熱をエネルギーとして再利用するエネルギーハーベストなどの研究にも魅力を感じています。特に、これまで培ってきた材料研究のひとつであるCNT(カーボンナノチューブ)を電池電極に応用する次世代二次電池の分野に力を入れています。



CNTで作製したULVACの文字  
(線幅:約20μm、高さ:約100μm)



超伝導加速器用高純度ニオブ材料



# 会社データ／株式の状況

## 会社概要 2015年12月31日現在

商号	株式会社アルバック ULVAC, Inc.
商標	ULVAC
本社	神奈川県茅ヶ崎市秋園2500番地
設立	1952年8月23日
資本金	20,873,042,500円
従業員数	1,088名(連結5,870名)

## 役員 2015年12月31日現在

代表取締役執行役員社長	小日向久治
取締役執行役員副社長	坊 昭範
取締役専務執行役員	本吉 光
取締役専務執行役員	末代 政輔
取締役常務執行役員	小田木秀幸
取締役(社外)	御林 彰
取締役(社外)	池田 修三
取締役(社外)	内田 憲男
監査役	高橋 誠一
監査役	伊藤 誠
監査役(社外)	浅田 千秋
監査役(社外)	大塚 一実

専務執行役員	岩下 節生
専務執行役員	山元 正年
常務執行役員	中村 孝男
常務執行役員	白 忠烈
常務執行役員	藤山 潤樹
執行役員	平野 裕之
執行役員	齋藤 一也
執行役員	梅田 彰
執行役員	松本 亮
執行役員	大日向陽一
執行役員	柳澤 清和
執行役員	佐藤 重光
執行役員	蔡 有哲

## 株式の状況 2015年12月31日現在

発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式の総数	49,355,938株
株主数	12,120名

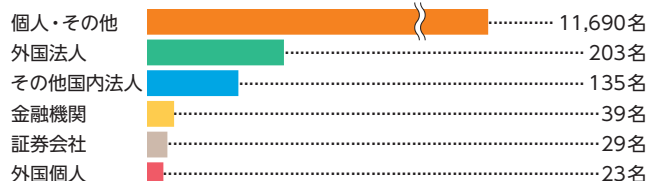
## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
TAIYO FUND, L. P.	6,538	13.25
日本生命保険相互会社	3,242	6.57
株式会社みずほ銀行	1,916	3.88
株式会社三井住友銀行	1,864	3.78
バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカウント ジェイピーアールディアイエスジー エフイーエイシー	1,615	3.27
ステートストリートバンク アンドトラスト カンパニー 505019	1,417	2.87
TAIYO HANEI FUND, L. P.	1,347	2.73
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,162	2.36
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	986	2.00
株式会社三菱東京UFJ銀行	910	1.84

(注)持株比率は自己株式(3,191株)を控除して計算しております。

## 所有者別株主数

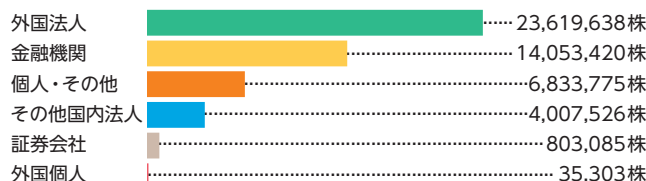
合計12,120名



自己株式:1名

## 所有者別株式数

合計49,355,938株



自己株式:3,191株

## 株主メモ

事業年度	7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	9月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 6月30日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)

### 住所変更など諸手続きのお申し出先について

株主様の口座のある証券会社等にお申し出ください。  
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設  
されました株主様は、特別口座の口座管理機関であ  
る三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

三井住友信託銀行株式会社への  
手続用紙(住所変更・買取請求・配当金振込指定など)のご請求  
ホームページアドレス  
<http://www.smtb.jp/personal/agency/>

### 未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお  
申し出ください。

## ホームページのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースや技術情報など、  
当社をご理解いただくためのさまざまな情報を提供して  
おります。

 <https://www.ulvac.co.jp/>



**ULVAC** 株式会社アルバック

本社・工場 〒253-8543 神奈川県茅ヶ崎市秋園2500 TEL.0467-89-2033

